

きらら通信

2026年3月号

第263

NPOきらら
社会福祉法人 きらら
デイサービス・ケアプラン
看護小規模多機能ホーム
街かどデイハウス
グループホーム

1月23日『和の時間』に参加させていただきました。長く和裁や着付けをし、着物が好きだった母の着物姿を久しぶりに見ました。当日はスタッフの方々に着物を着せてもらいましたが、体で覚えていることはすごい！前屈みの姿勢も少しジャンとし、着付けていただく姿は堂に入っていました。私たち娘も感激しました。着物を着ての三味線鑑賞、と思いきやきららの三味線の先生は芸達者！皆さんをリリに歌わせ踊らせて下さいます。スタッフさんも利用者さんと一体になって楽しみ、盛り上げて下さいます。参加した母の妹は「久しぶりにこんなに笑ったわ」と元気を分けてもらったようです。『和の時間』が『和楽の時間』になりました。いつもありがとうございます。グループホームきらら摂津峡 利用者様のご家族 池宮様より



参加できる日常への取り組み 看多機では、個性や経験を活かして参加できる日常への取り組みを行っています。今月は、余ったカンダ-を利用し、口腔体操に用いる資料を作成しました。作成した資料を用いて、食事前の口腔体操も利用者様主導で行っています。どなたも前に立ち、先生役を行なう事はまんざらでもないご様子で、新たな一面の発見にもつながっています。日常の中に役割を持ち過ごす事は、生き甲斐につながると信じ、今後も様々な取り組みを行っていきます。



看護小規模多機能ホームきらら摂津峡 大宮

きららの初雪 初雪とは、その冬に初めて降る雪、または新年になってから初めて降る雪の事です。2月8日は雪の朝でした。屋根、道路の脇、木々は白くなり、きらら摂津峡も真っ白でした。利用者様の中には「今年初めて雪を見た」と歓声をあげる方もおられました。初雪に足跡を付け、願い事をするとうとうそうです。何を願ひしましょうか！



看護小規模多機能ホームきらら摂津峡 松江



発行日 2026年3月1日

発行人 松永美保子

お問い合わせ先

☎ 072-688-0842(原大橋)

☎ 072-648-3415(摂津峡)

きらら茶話会のお知らせ

3月13日(金) 11:30~12:30

今月のすこやかエイジング体操の後です。陽ざしの明るさに春を感じて・・・、お茶と甘味でホッとしてください。

介護相談、利用相談、入所相談も受け付けます。要ご予約、参加無料です。詳細は裏面にも。☎072-648-3415

松永

街かどデイハウス きららの家 ご参加者インタビュー

卓球に参加されている皆さんに「きららの卓球お勧めポイントは何？」とお聞きしました。「自分には仲間が居ると実感できる」「心が落ち着くよ～」「体を動かせる喜びを感じる」とのお声でした！月・木曜の午前開催しています。皆さん、元気な声と笑顔の中で和気あいあいと楽しんでいます。初心者の方大歓迎です。お気軽にお問合せ下さい。

担当 池田・浦・高尾

☎072-688-6155

月～木 9:00～16:00



節分ロングロング海苔巻き 今年もやってきました！恒例のロングロング海苔巻き。目指せ新記録。目標は昨年より10cm長く、7m20cm。今日の日は海苔巻き使用で一直線の机配置。到着された利用者様には順に座っていただき準備万全で開始の時間を迎えました。手指消毒、手袋をして海苔を隙間が空かない様に置き、ご飯を広げ、具材を置きました。最後は掛け声に合わせて、エイヤーと巻き上げました。記録は7m30cm！新記録達成！！皆さん、バンザイと拍手で歓喜に包まれました。きららデイサービス 安原

鬼の嘆き 3時のおやつに、びっくりしてもらおうと、怖そうな鬼が出て来ましたが・・・

3、4年同じ顔の鬼なので、初めての人以外、驚いてくれません。今年の鬼は嘆いていました。豆は古い殻付きの落花生を撒き、残りは鳥のエサになりました。グループホームきらら 藤村



節分 今年も鬼がきらら摂津峡にやってきました。鬼が登場すると、「ギャー、うわあー」と驚き、入居者様は「鬼は外！」と鬼を目掛け豆を投げ、無事に鬼を追い出し福を呼び込む事が出来ました。沢山の笑顔が見られ、職員も一緒に楽しみました。今年一年、皆様が健康に過ごされますようにと願いました。

グループホームきらら摂津峡 安原



米麴からの味噌作り 昼夜分かたず三日間、温度を見守りながら手間暇かけて大切に育てた米麴。白い麴の花が咲いたら、煮大豆と手塩にかけて練り混ぜ、固く丸めた味噌玉を思い切り樽へ！利用者様にとっては最高のストレス解消です。夏を越して熟成する、六年ぶりの味噌の出来上がりに乞うご期待！！



街かどデイハウス きららの家 森本